

各位

党派を超えて国家的課題を追求する

公益財団法人協和協会 時代を刷新する会

両団体会長代行 岸 信 夫
両団体理事長 半 田 晴 久
交通部会長 松 本 治 男
専務理事 清 原 淳 平

交通部会のお知らせ (第246回)

日時 平成29年1月24日(火) 午後1時半～3時半
場所 参議院議員会館 地下1階 B102会議室
千代田区永田町2-1-1

◆国会議事堂前駅(丸の内線・南北線)①番出口より下車5分、
永田町駅(有楽町線・半蔵門線)①番出口より下車2分。当日、
午後1時より、議員会館玄関にて、通行証を差し上げます。そ
の時刻前に到着された方は、恐縮ですが、受付脇のロビーにて
お待ち下さい。会議開始後にお越しの方は、受付に「B102
会議室に行きたい」旨お伝え下されば、お迎えに参ります。

- 議 題
- 1、本年に期待する交通事故対策
挨拶 松本治男 交通部会長(元近畿管区警察局長)
 - 2、平成28年中の交通事故死者数
 - 3、高齢運転者交通事故防止対策に関する
有識者会議の開催について
 - 4、交通事故統計(1月23日まで)
解説 警察庁交通企画課 落合大地課長補佐(警視)

報 告

去る平成28年12月21日開催の第245回交通部会は、
松本治男部会長が議長を務め行われました。
まず、松本部会長から、「最近の交通事故情勢について思う」
と題して開会挨拶がありました。本年の事故情勢は、死者数400
0人を切るペースで推移している。これには、車の安全性能の向上
によるところも大きい。自動ブレーキの普及によって、衝突による
死亡事故が9割減ったとも言われる。一層の機能向上と普及に期待
したい。

次に、警察庁交通局交通企画課 落合大地課長補佐（警視）より、「道路標識、区画線及び道路標示に関する命令の一部を改正する命令案に対する意見募集」について解説がありました。近年、沖縄や北海道を中心に外国人のレンタカー利用が急増している。また、国際免許を所持する外国人の交通事故も微増傾向にあり、昨年は216件あった。4年後に東京五輪を控えていることでもあり、事故につながりやすい一時停止と徐行について、英語表記を追加する命令の改正案を一般に公表し、来年1月まで意見を募集、来年7月に施行予定である。

次に「シートベルトの着用状況」について解説がありました。10月1日から10日間、JAFとの合同で、シートベルト着用状況の全国調査が行われた。一般道では、運転者98%、助手席95%、後部座席36%。高速道路では、運転者99%、助手席98%、後部座席72%であった。毎年微増傾向にはあるが、シートベルト非着用による車外放出などの危険性は明らかである。今後も後部座席においても着用の必要性を啓発し続け、全席100%を目標に取り組んでいく。また、チャイルドシートについては、11月3日から12日間の統計で、全体で64%である。これも年々微増傾向にある。乳児では85%だが、5歳児は39%と低い。また、適切な取りつけが39%、適切な着座が59%である。チャイルドシートの着用は手間がかかり、適切な着座は難しいが、関係各所と連携し、着用率の向上に向けて啓発を続けて行く。

次に、「交通事故統計（平成28年11月中及び12月20日まで）」について解説がありました。11月中に発生した交通事故は、発生件数、死者数とも減っている。12月20日現在の死者数は、前年比-215人と大幅に減少している。

この後、委員一同にて盛んな意見交換があり、有意義な会合となりました。

★ 資料代 500円
次回、1月24日（火）の交通部会（参）に

出・欠（いずれかに○印）

事務局宛 F A X 03-3507-8587

御芳名 _____

貴方様の F A X _____

電話 _____

**テロ対策への警備から、非会員で参加希望の方は、必ず、
前日までに事務局へ御連絡下さい。**

HP <http://www.jidaisassin.jp> Eメール kiyohara@jidaisassin.jp